

BULLETIN

Kanuma



2000 NO.57



鹿沼カントリー倶楽部



【オオシマザクラ系・アズマニシキ (バラ科・サクラ属)】

日本はサクラの宝庫である。サクラと一概にいても植物分類上では、日本各地に分布する野生種、自然交配種、園芸品種とその特性により系統別に分類され、サクラの種類は変種、品種に区分すると数百ともいわれている。

当倶楽部でも進入路の並木をはじめソメイヨシノ、ヤマザクラ、オオシマザクラ系統など、コース内外に数種・約200本ものサクラが植えられている。

なかでもオオシマザクラ系・アズマニシキは、4月中旬から下旬に淡紅色で、直径4~5cmの花が散形状に咲く。花弁は15~20個で、時に赤い縦線が入るものもあり、花つきが良好で全枝が花におおわれ、実に豪華で美しいさまは毎年、来場者を魅了させている。

目 次

表紙／黄金5番ホール

② コース内の花木

③ ずいそう 関原 徹博氏

④⑤⑥⑦ 倶楽部競技

⑧⑨ くらぶ告知板

⑩⑪ 「コースの攻め方」北3番ホール

⑫ 倶楽部競技

⑬⑭⑮⑯ 競技成績

⑰ 委員会だより

⑱⑲ 2000年度ゴルフ規則変更について



「ゴルフと出会って、はや四半世紀!」

関原 徹博

私がゴルフを始めたのは、約25年前でした。得意先の社長に勧められ、練習場でクラブを振ってみました。止まっているボールを打つ位なら、運動神経のない自分でも何とかなると思いボールを置いてひと振り。

ボールははるか彼方と思いきや、ボールはそのまま見事な空振り。社長は笑いながら、「最初は下手で当然、少し練習をすればコースにも行けるようになる」と言われて始めたのが、ゴルフとの出会いとなりました。

1ヶ月位でコースに出るのプレーは、自分が考えていたゴルフとは想像もつかない散々なもので、その後2年間位は、練習場に通いながらコースに出掛けたものでした。

スコアはいくら練習しても100前後で上達せず、だんだん朝早く起きて出掛けるゴルフに対し、一時興味が薄れてしまいました。

友人に誘われても、何とか口実をつくり断りの回数が増え、毎晩のように若い者を連れ飲みに出掛け、日曜日となればテレビを見ながら家でごろごろしていました。

“腰が痛い、肩が痛い。”肉体労働者は、日曜日は身体を休める日、と考えるようになりました。やがて若い者も次々と独立し、飲みに出掛ける機会も減り、趣味もなくなってしまいました。

そのうち、妻もゴルフを始めるようになり、

女友達と出掛けるようになりました。ある時、「一人足りないから一緒に行こう」と誘われ、女三人、男一人。電車で、一杯飲みながら出掛けて行きました。それが、鹿沼カントリー倶楽部でした。

しかし、その日の結果は散々。女性にかなわぬ自分が情けなく思われました。この時味わった屈辱感がキッカケとなり、少しずつ練習を再開しました。やがて、得意先での会話でもゴルフの話が多くなり、ゴルフの楽しさも少しずつ分かってきて、後に誘われる度に出掛けて行くようになりました。

そのうち、「鹿沼カントリー倶楽部なら、俺もメンバーだ!」という友人が現れ、4年ほどで20名もの仲間が集うようになり、うち夫婦が6組、家族ぐるみのお付き合いになりました。

平成9年12月にはこの仲間のコンペで、念願の『ホールインワン』を達成し、我がゴルフ人生における最高の醍醐味を味わうことも出来、今では家族でゴルフも楽しめるようになり、良き“マイホーム爺”もやっています。

これからも、無理のない酒とゴルフの楽しい人生を、続けていきたいと願っております。

平成11年度 倶楽部選手権

平成11年度倶楽部選手権競技は、8月29日の予選(南アウト・イン、黄金コース:27H、S、P)を皮切りに、決勝ラウンド(南コース)と約1ヶ月にわたり開かれた。

決勝には119ストロークまでの24選手が進出。ファースト・フライト決勝は順当に勝ち進んできた仲村、矢野両氏によるセニア同士の対戦となったが、試合ごとに着実に力を付けてきた仲村氏が完勝、セコンドは見山氏がそれぞれ悲願の初優勝を遂げた。

また、メダリストは斉藤裕一氏が獲得した。



前列(左から)メダリスト・斉藤裕一、3位・永井明、優勝・仲村健也、2位・矢野塚春、3位・近藤昇の各氏、後列は競技関係者

《ファースト・フライト》

優勝 仲村 健也 3位 近藤 昇
 2位 矢野 塚春 3位 永井 明
 メダリスト 斉藤 裕一

※予選 8月29日(日) 晴

氏名	南OUT	南IN	黄金	TOTAL
藤 裕一	38	36	35	109
寺 方 治	36	39	37	112
屋 代 亮	38	39	36	113
金 山 将	37	38	39	114
大 森 雅美	39	39	37	115
仲 村 健也	39	38	39	116
永 井 明	35	42	39	116
矢 野 塚春	38	39	40	117
柏 崎 一之	37	40	40	117
間 屋 広勝	36	42	39	117
谷 中 清司	39	41	37	117
近 藤 昇	36	41	40	117
石 島 英明	39	38	40	117
稲 葉 誠	39	40	38	117
大 石 明	39	38	41	118
大 橋 芳幸	40	40	38	118

※決勝 9月5日(日) 1・2回戦(晴) 9月15日(祝) 準決勝(晴) 9月23日(祝) 決勝(晴)

1. 斉藤 裕一	2-1	矢野	3-1	矢野	4-3	優勝
16. 大橋 芳幸	2-1	矢野	3-1	矢野	4-3	優勝
8. 矢野 塚春	20H1up	近藤	2up	近藤	2up	優勝
9. 柏崎 一之	2up	近藤	2up	近藤	2up	優勝
4. 金山 将	2up	近藤	2up	近藤	2up	優勝
13. 石島 英明	2up	近藤	2up	近藤	2up	優勝
5. 大森 雅美	2up	近藤	2up	近藤	2up	優勝
12. 近藤 昇	2-1	大石	19H1up	永井	3-2	優勝
2. 寺方 豊治	19H1up	永井	3-2	永井	3-2	優勝
15. 大石 明	19H1up	永井	3-2	永井	3-2	優勝
7. 永井 明	4-3	仲村	3-2	仲村	3-2	優勝
10. 間矢 広勝	4-3	仲村	3-2	仲村	3-2	優勝
3. 屋代 亮	6-5	仲村	5-4	仲村	5-4	優勝
14. 稲葉 誠	6-5	仲村	5-4	仲村	5-4	優勝
6. 仲村 健也	4-3	仲村	5-4	仲村	5-4	優勝
11. 谷中 清司	4-3	仲村	5-4	仲村	5-4	優勝

《セコンド・フライト》

優勝 見山 寛平 3位 廣木 敏夫
 2位 清水 裕史 3位 鈴木 仁

※予選 8月29日(日) 晴

氏名	南OUT	南IN	黄金	TOTAL
田 川 哲郎	43	36	39	118
大 野 富章	39	41	38	118
見 山 寛平	44	35	40	119
廣 木 敏夫	42	38	39	119
渡 邊 嘉男	39	40	40	119
永 堀 豊	41	39	39	119
鈴 木 仁	38	41	40	119
清 水 裕史	38	40	41	119

※決勝 9月5日(日) 1回戦 9月15日(祝) 準決勝 9月23日(祝) 決勝

1. 田川 哲郎(6)	清水	優勝
8. 清水 裕史(8)	2up 清水	優勝
4. 廣木 敏夫(2)	1up 廣木	優勝
5. 渡邊 嘉男(8)	1up	優勝
2. 大野 富章(10)	鈴木	優勝
7. 鈴木 仁(3)	2up 見山	優勝
3. 見山 寛平(7)	1up 見山	優勝
6. 永堀 豊(8)	4-3	優勝



前列(左から)2位・清水裕史、優勝・見山寛平、3位・鈴木仁の各氏、後列は競技関係者

平成11年度 倶楽部選手権



「チャンピオンになって」

倶楽部選手権ファースト・フライト優勝者

仲村 健也

ゴルフは本当に分からないスポーツだと、今回つくづく感じました。去年の倶楽部選手権までは一生懸命に練習し参加しても、予選を通ったものの1回戦での敗退でした。

しかし、今年は2ヶ月間、仕事で沖縄の西表島に行ったときは、まったくゴルフクラブを握ることなく過ごしました。仕事も終わり、帰って来て約1ヶ月後で倶楽部選手権に出場し、思いのほか「チャンピオン」になりました。これには私自身、本当に驚きました。

今思えば、「負けて当たり前、自分の実力を十分に発揮出来れば悔いはない」と心のリラックスが出来たことが、「勝利への道」へと繋がったのだと確信しております。

また、研修生のキャディさんのアドバイスにも助けられたのと同時に、メンバーの方々、そしてキャディさ

ん達の応援に励まされて勝利を掴むことが出来ました。

私一人では、とても掴むことの出来なかった勝利だと思っています。この勝利は私一人のものではなく、応援して下さいった皆様と共に掴んだものだと感じています。

今回のクラチャンで感じたもの。それは、ゴルフというものは個人プレーですが、一人で戦うものではないということ。周りの人たちに支えられて、はじめて実力以上の力を出せるということ。今回、チャンピオンになって実感させられました。

この度、応援して下さいった皆様に恥じないよう、これからも努力していきたいと思っておりますので、今後ともよろしくお願い申し上げます。

(浦和市在住)



「マッチプレーは楽しい!」

倶楽部選手権セコンド・フライト優勝者

見山 寛平

昨今、セコンドフライトのある競技は稀少な存在となる中で、鹿沼CCはクラブチャンピオン選出の競技に加え、セコンドフライトの競技も実施して頂き大変うれしく思います。

二人で行うマッチプレーの競技は、当日ゴルフを楽しむに来場された方々の協力があってこそ成り立つもので、その意味では大勢の皆さまの協力に感謝するところが大と云えます。

決勝戦は、36ホール目に決着が付くという大激戦となりました。春先、他の所属のクラブ選手権に出場し、決勝進出することが出来、今年は二回もマッチプレーを楽しむことが出来ました。

同伴競技者のショットやパットの結果が勝敗につながるもので、1ホール毎に興奮と落胆そして奮起。駆引きするほど実力もないため、ただ冷静に自分のゴルフを思いつくも、目の前のプレーに引きずられドキドキする。この緊張と興奮がなんとも云えない快感なのかも知れません。

仕事で2年間、英国に滞在したのが今回の成績につ

ながったのかも知れません。

少し紹介させていただきますと、プレーをするのに予約は必要ですが、結構手軽に朝から日暮れまで(夏場は夜十時頃まで)、何時プレーしても良く、勤め帰りに週2~3回、またプレー費も低料金で、全てセルフプレー(担ぐか、トロリーヌ・カート)。途中で休憩、食事等もなく1ラウンドスループレーで、日が暮れば途中で帰って来たり、当然キャディなどおりませんし、ティーグラウンド以外はヤード表示もなく、残りの距離や芝目、コースレイアウト全てを自分の判断で行います。

また、ゲームの方法も日本では馴染みの少ないテーブル方式が多く、会社帰りに日暮れまでのプレーということもあり、二人で廻ることが多くなりその結果マッチプレーになったりします。

このような経験が、今回の成績となったものと喜んでいきます。

年齢的には不可能ですが、ゴルフプレーヤーの夢がありますクラブチャンピオンを目指して、練習に励んで行きたいと思えます。(栃木県宇都宮市在住)

平成11年度 ゴールド・セニア選手権

平成11年度のゴールド・セニア選手権競技は、10月1日・予選、11日・決勝(各18H.S.P)の日程で、北コースにて開催された。

参加者少数のため予選通過は4名となったが、決勝は4打差内に3名が連ね激戦を展開。トップに1ストローク差で追隨した佐藤氏が僅差で逆転し、2年ぶり3度目の優勝を飾った。

《ゴールド・セニア選手権成績》

◆各18H.S.P(スクラッチ)：北コース(高麗G)

◆年齢 満70歳以上

※予選 10月1日(金) 雨のち曇

氏名	年齢	OUT	IN	TOTAL
荻原三七夫	(71)	41	41	82
佐藤敬次	(76)	42	41	83
久保田弘	(77)	41	45	86
片岡茂作	(71)	41	50	91

※競技実施要項の条文、「出場者が12名以下の場合、予選通過者は4名選出とする。」に準拠し、今大会のクォリファイは4名とした。



前列(左から)2位・久保田弘、優勝・佐藤敬次、3位・荻原三七夫の各氏、後列は競技関係者

※決勝 10月11日(祝) 晴

順位	氏名	年齢	予選	OUT	IN	TOTAL
優勝	佐藤敬次	(76)	83	42	43	168
2位	久保田弘	(77)	86	41	42	169
3位	荻原三七夫	(71)	82	44	44	170
	片岡茂作	(71)	91	47	42	180



「優勝を省みて」

ゴールド・セニア選手権優勝者

佐藤敬次

平成9年度のゴールドセニア選手権に優勝した時の感想文に、三回目の優勝を目指して頑張りたいと書きましたが、平成10年度は惜しくも予選落ちをして残念に思いました。

然し、平成11年度は1年置きの三回目の優勝が出来、喜びもひとしおで感無量でした。

予選は1打差の2位にて通過しましたが、決勝では何とか頑張って「優勝」とを気を引き締め、アウトは予選通りの順で上がり、インに入り16番ホールで2位と4打差のトップに躍り出ました。

然し、同伴競技者の皆さんから「優勝が決まった！」等と言われ、内心「ホッ」としたのが気の緩みか、油断か、17番のショートホールに於いて思いもよらぬ大シャンク、OBをしてしまいました。

気を取り直しなんとかダブルボギーで切り抜け、昨年優勝者の久保田さんに2打差と追いつかれ聊か慌てましたが、18番スタートで落ち着きを取り戻し、「ボギーで良し」と思いを決めたのが結果的に良く、優勝

に繋げることが出来たと思います。

この喜びもさることながら、平成11年は私にとって忘れることのできない年と成りました。私の願望であった『エージ・シュート』を12月6日、「KGC」と云う我々のグループ(昭和37年結成、全員鹿沼カントリー倶楽部のメンバー)のコンペに於いて北アウト40、イン34、グロス74のスコアで達成でき、70人近いゴルフ仲間に盛大に祝って頂きました。

他のスポーツの殆どは年を重ねると一緒に楽しむことが出来なくなりますが、ゴルフは年齢に関係なく楽しんで「いいなぁ！」とつくづく思います。

今後も健康に留意し、たゆまぬ努力をし、『ローマは一日にして成らず』の教訓を胸にエージ・シュート、そして4度目のゴールドセニアチャンピオンを目指して頑張りたいと思います。

最後に、倶楽部関係者はじめ競技委員、コース委員の皆さまには色々お世話になり有り難うございました。

(栃木県下都賀郡在住)

平成11年度 グランド・セニア選手権

平成11年度グランド・セニア選手権競技は、10月1日、11日の両日かけ予選、決勝(各スクラッチ)にて、白熱した戦いを繰り広げた。

決勝では連覇に燃え、1打差で追う坂巻氏が猛チャージをかけ、粘る山寺氏の反撃をかわし最少リードで辛勝し、みごと2年連続2度目の優勝杯を手にした。

《グランド・セニア選手権成績》

◆各18H.S.P(スクラッチ)：北コース(高麗G)

◆年齢 満60歳以上

※予選 10月1日(金) 雨のち曇

氏名	年齢	OUT	IN	TOTAL
大和田義雄	(64)	36	37	73
坂巻 清	(61)	36	38	74
石川 五雄	(61)	39	36	75
坪野谷守彦	(62)	36	39	75
山寺 光夫	(60)	35	40	75
広本 芳治	(60)	38	38	76
生野 民人	(62)	37	40	77
青木 勲	(61)	38	39	77



前列(左から)4位・石川五雄、2位・山寺光夫、優勝・坂巻清、3位・生野民人、5位・広本芳治の各氏、後列は競技関係者

※決勝 10月11日(祝) 晴

順位	氏名	年齢	予選	OUT	IN	TOTAL
優勝	坂巻 清	(61)	74	37	39	150
2位	山寺 光夫	(60)	75	37	39	151
3位	生野 民人	(62)	77	38	37	152
4位	石川 五雄	(61)	75	38	40	153
5位	広本 芳治	(60)	76	37	42	155
	坪野谷守彦	(62)	75	39	44	158
	青木 勲	(61)	77	41	41	159
	大和田義雄	(64)	73	41	46	160



「2年連続にて選手権に優勝して思う」

グランド・セニア選手権優勝者

坂巻 清

今年(1999年)は、何とか1ストロークの僅差にて2位の山寺様に勝って優勝しましたが、今年は特に試練の年でした。

2月の終わりの寒い日だったと思います。仕事で重い品物を車に積もうと“ヒョイ”と腰を入れた途端、“ギク”と音がして腰に激痛が走り、世間で言う『ギク腰』になりました。

「10日間ぐらい休めば…」と、簡単な気持ちでゴルフ練習所に行き50球ほど打ったところ、右の腰に再び激痛が走り練習になりませんでした。

翌朝あわてて病院に行くと、先生から「ツイカンパンヘルニアだよ！」と言われ、約2ヶ月ぐらいかからないと治らないとの診断でした。

少し腰痛が良かった3月の中旬だったと思います。今年のクラチャンの仲村健也君と私とで、地元での県ダブルス選手権に無理をおして参加した結果、プレー終盤に来た頃、ドライバーで打った球が運悪く木の根元に行ってしまったのです。

そのボールを打った途端、右首筋と右の背中筋の筋肉、右の腰に激痛を感じクラブが持てない程でしたが、痛みをこらえながら何とかホールアウト。しかし、かなり

の無理が祟り再度の病院通いとなりました。先生曰く、「これ以上ゴルフで無理をすると、一生ゴルフが出来なくなるよ。5月の暖かくなる頃まで、ゴルフを休みなさい」とのことで、その間は練習とコースに出たいという逸る気持ちを抑え我慢しました。

不思議に6月になって暑くなると、だいぶ腰のほうも良くなりドライバーも振れ、ボールも打てるようになりました。無理をしないよう練習に心掛け、コースに行ってゴルフの勘を戻し臨んだ10月のグランド・セニア選手権。練習量、身体のことと若干の不安を抱えての試合であった反面、内心は“自分自身への再起”をもかけていただけに、今回の二連覇は昨年の初優勝とひと味違い、感慨も一入でした。

11月に入ると寒くなって来ます。腰に爆弾を抱えている私、来年2000年の5月中頃までは無理をせず焦らず練習に励み、健康に気を配り、年齢がきたらゴールドセニア選手権にも元気で参加出来るよう精進し、頑張りたと思います。

終わりに、グランドセニア選手権に参加した選手の皆さん、そしていろいろとアドバイスをして戴いたキャディさん、どうも有り難うございました。(川口市在住)

くらぶ告知板

■「定休日開放セルフディー」のお知らせ

当倶楽部ではこの程、会員より「同伴者を連れて来たいが、勤務の関係で月曜日しか…」という声が聞かれたため、今般、検討した結果、本年2月、3月と試みとして月1回、定休日を開放し『セルフディー』を実施したところ、好評を得ましたため、シーズン入りした4月より本格的に催すこととなりました。

これまで平日プレーをご希望されていた皆さまには、ぜひこの機会に知人、仲間同志をお誘い合わせのうえ、お気軽にご来場くださいますようお願い申し上げます。

なお、『定休日開放セルフディー』の開催日は月曜日を主としていますが、8月には異なる曜日もありますので、下記の日程をご確認のうえ、ご予約は当倶楽部予約係(☎0289-75-2131代)まで、お申し越してください。

《定休日開放セルフディー》

◎プレー費(昼食、飲み物付)

- ・メンバー 7,000円
- ・ビジター 10,000円

※上記料金には、一切のプレー料金及び消費税、昼食(弁当)、飲み物(生ビール、ウーロン茶飲み放題)が含まれております。

◎指定開催日程

6月	5日(月)、12日(月)、19日(月)
7月	10日(月)、17日(月)
8月	18日(金)、28日(月)

※9月以降の日程は、常時、館内に掲示。

◎プレー費の精算方法

・プレー当日の朝、受付時に現金精算(前金制)となります。但し、当日に限り、クレジットカードでのお支払いは、お取り扱い致しません。

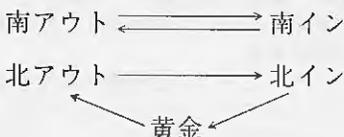
◎プレーヤーへのお願い

- ・当日は食堂(昼食時のみ)、浴室、ロッカー、ハウス売店をご利用いただけますが、コース売店は休業とします。
- ・クラブバスの運行は致しません。
- ・プレーは、電動カートによる1ラウンドプレーとなります。

■4月より再びコースローテーションが変更されました。

当倶楽部では半期ごとに分けコースローテーションを変えておりますが、再び本年4月より9月末日までの間、下記のような変更となります。

なお、これまで同様、倶楽部競技やオープン競技日、平日においては大型プライベートコンペ開催日などには一部変わることもありますので、ご留意ください。



■ご予約についてお願い

既報のとおり、プレー日間際や無断での当日キャンセルが相変わらず目立ち、予約業務にたいへん支障を来しております。

これに伴い、プレー当日になっての時間変更や組み替えなどが生じ、ご来場の皆さまに大変ご迷惑がかかっております。

万一、お取り消しや人数の変更が生じた際は、できるだけ速やかにご連絡をお願いします。

また、曜日を問わず予約人数が減りました場合には、キャディ割り付けの都合上、平日にても他のメンバーにお入りいただくこともありますので、予めご諒承ください。

なお、月例杯などの倶楽部競技および土・日・祝日においては、原則として1組4名にてプレーしていただいております。

■「平日夏季料金」のお知らせ

当倶楽部では、さらにプレーヤーへの平日ご利用促進を願いたく、シーズン中の平日(火曜～金曜)に限り、期間限定にてリーズナブルな料金にて営業します。

この度、「平日夏季料金」ご案内カードを同封しましたので、ぜひご活用ください。いずれの日も、昼食付きでキャディ帯同の通常どおりの営業態勢ですので、この機会に、ビジターお誘い合わせでのお越しをお待ち申し上げます。

《平日夏季料金》

◎実施期間 平成12年7月4日(火)～9月14日(木)までの平日

◎プレー費(昼食付) ・ビジター 13,000円

*上記金額には、グリーンフィ、キャディフィ(1R・4B)、諸経費、昼食代および利用税を含む。但し、消費税は別途。

■1.5ラウンドプレーのご案内

当倶楽部では、原則として組数に余裕のある平日に限り、1.5ラウンドプレーをご希望されるプレーヤーには、最終午後2時までのスタートを実施しております。

1.5ラウンド追加料金は下記のとおりですが、平日でも倶楽部競技やオープンコンペ開催日などには、お断りすることもございますので、当日はスタート前に必ずマスター室にてご確認くださいませようお願い申し上げます。

〔1.5Rプレー追加料金〕

4バック ¥3,000 (キャディフィ、諸経費含む)

3バック ¥3,500 (キャディフィ、諸経費含む)

※上記の金額が新たに加算されます。但し、消費税は別途。

■“ウィークエンド & ホリディー特別料金”のご案内

当倶楽部では昨年10月より誘客サービスへの徹底化を図るため、土・日・祝日においては割引料金を実施しております。

今般、さらに会員各位がゲスト同伴にてシーズン中の土曜・日曜・祝日にプレーを満喫していただこうと、期間限定にて下記のような「土・日・祝日特別優待券」を作成しましたので、ぜひ気の合ったゲストプレーヤーと共にご来場のほどをお待ち申し上げます。

なお、当優待券はフロントにて配布しておりますので、ぜひご活用ください。また、優待券ご利用の際は当日の朝、フロント受付時にご提出ください。提出なき場合、あるいはプレー終了後は無効とさせていただきますので、ご承知おきください。

記

優待期間 平成12年7月1日(土)～9月30日(土)

予約方法 プレー日の1ヶ月前の同日より電話にて受付(午前10時～午後5時)

ビジター優待料金

土曜日 グリーンフィ 9,000円 トータル 16,270円

日曜日 グリーンフィ 8,000円 トータル 15,270円

*上記トータル料金には、グリーンフィ、キャディフィ(1R・4B)、利用税および諸経費を含みます。但し、消費税、昼食代は別途申し受けます。

※本券1枚にて何名様でもご利用いただけます。

■ただ今、貸切りコンペ募集中!

既報のとおり、当倶楽部ではシーズンを問わず、常時、月曜日の定休日を開放し、“貸切り大型コンペ”を募っております。

メンバー紹介による大型コンペ(原則200名以上)については、通常の営業日となら変わらぬ営業態勢(キャディ帯同)でお迎えいたしますので、ぜひご利用のほどご案内申し上げます。

また、コンペの集計方法や組数など、何なりとご要望にも応じますので、当倶楽部予約係(☎0289-75-2131代)まで、お気軽にご相談くださいませ。

■お知らせ

以前にもご案内しましたが、転勤や一時寄留のため、海外や地方へ住所変更された場合、その旨を申請されますと“年会費減額”の特別措置が諾じられます。

また、会員が死亡された場合、ご家族より申し出があれば、「休止会員扱い」となり、原則として申請いただいた次年度より年会費を免除処置いたします。

該当なさいます方、詳しくは東京本社・会員部(☎03-5289-0801代)まで、お問い合わせください。ようお願い申し上げます。

■倶楽部バスご利用者へのご願い

当倶楽部ではこれまで、全日において東武日光線新鹿沼駅への朝の“お迎えバス”を2台にて運行していましたが、去る4月4日より平日の3日間(火曜・水曜・木曜日)に限り、1台とさせていただきます。

なお、毎週金曜日は従来どおり東武楡木駅へのお迎えバスは運行しておりますので、併せてご利用ください。

また、お帰りバスの運行時間はこれまで同様、変更ございません。

[倶楽部バス時刻表]

〈お迎えバス〉

東武楡木駅発	接 続 列 車
8:10 (金曜日のみ運行)	浅草発 6:00(準急) 浅草発 6:20(快速) →新栃木駅で各駅停車7:56に 乗り換え 楡木着 8:08
東武新鹿沼駅発	接 続 列 車
9:00 (全日運行)	浅草発 7:00(快速)→新鹿沼着 8:38 浅草発 7:10(急行)→新鹿沼着 8:41 浅草発 7:30(特急)→新鹿沼着 8:54

■住所変更は必ずご連絡ください。

本年も、人事異動シーズンを迎えました。会員の皆さまには、転勤などで住所変更をされずにおられる方々が見受けられ、毎回、会報などの郵便物がかなりの数量におよび「転居先不明」で差し戻しとなり、対応に苦慮しております。

そこで海外や地方転勤等で住所変更なされた方や郵便物の届かない方は、お早めに東京本社(☎03-5289-0801代)まで、ご連絡下さいますようお願い申し上げます。

■プレー終了後は、必ずクラブ確認を!

これまでもお知らせしましたが、キャディ業務に対しクラブ確認については、再三申し聞かせておりますが、それでも時折、クラブの入れ違いやヘッドカバーの掛け違いなどが見受けられ、ご迷惑をお掛けしております。

とくに、不馴れなアルバイト、パートには、厳しく注意してまいりますので、プレーヤーの皆さまにおかれましても、プレー終了後は必ずご自身で再度クラブ数、種類、小物等をご確認のうえ、キャディ伝票にサインくださるようお願いいたします。

北・3番ホール PAR4
294ヤード(高麗) HDCP9

所属プロ 正木 幸雄

ストレートで平坦、且つ距離の短いパー4のためか、とかくサービスホールの思われがちだが、左はOB、第1打落下地点の両側には樹木とバンカーが待ち受け、侮れないミドルホール。

ティーグラウンドに立つと、右サイドぎりぎりまで木立がせり出しており、威圧感を覚える。

ティーショットは、フェアウェイ中央にあるヒノキの左サイド狙いがベストで、きっちり打てばグリーンまでは60ヤードを切る位置にもっていきける。

だが、力みすぎて引っ掛けたり、左サイドのOBゾーンに気を取られ、右の林に打ち込んだり、バンカー手前の樹木周辺に打つとパーセーブは容易でなくなるので、ティーショットはフェアウェイセンターをキープするのが重要なポイントとなろう。

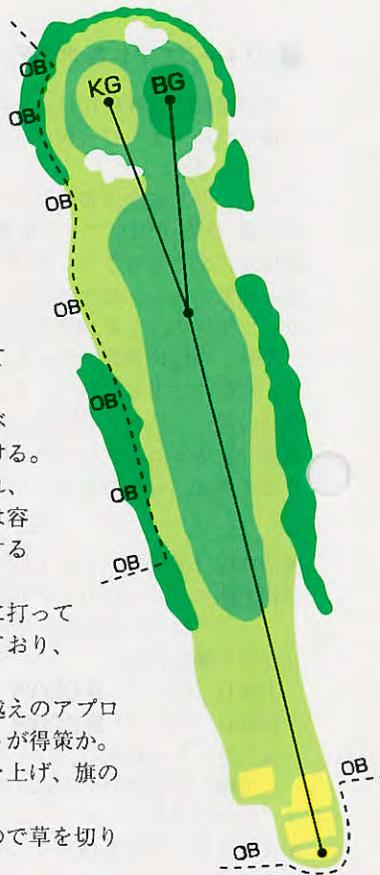
セカンドは、グリーン手前のガードバンカーに注意し、やや大きめに打っていきこう。ただピンが奥だとこぼれやすく、グリーン奥も木立が点在しており、アプローチが難しくなるので、グリーンオーバーは厳禁。

グリーンとバンカーの間が狭いため、2打目は高い球でのバンカー越えのアプローチが要求され、確実にグリーンを捕えるには必然的にピッチショットが得策か。

ピッチングウェッジやサンドウェッジなどロフトを生かしてボールを上げ、旗の近くに落とし、球を止めるのがピッチショットです。

ボールが深い草の中にあるときでも、クラブフェースの角度があるので草を切り取り、ボールを打ち出すことができます。

距離に応じてスタンスの幅をかえ、かるいオープンスタンスにして右足体重で、



コースの攻め方とワンポイント・レッスン





肩と腰は飛球線に平行に構えます。その時、ボールは左足かかとの前に置き、フェースを開いて打つのがポイントとなります。

バックスウィングは、リストのコックを使いピッチエンドランより大きく、そしてインパクトではしっかり握ったグリップのまま振り抜きます。その時、距離に応じてフォロースルーを変えることが、重要視されます。

そこで、次に肝心なのは距離感です。距離の調整は、スウィングの振り幅で行います。必然的に距離のあるときはスウィングが大きくなり、距離の短いときは小さくなります。基本的には、バックスウィングとフォロースルーは左右対照になるよう心掛ければ好結果がもたらされよう。

高麗グリーンは全体的に丸みを帯びているため、手前からは緩やかに上っており、中央から奥にかけては

下っているのです、距離感の取り難いグリーンである。

なお、グリーン中央から半分は右傾斜になっており、上り目は芝目が強いいため、見ためよりやや強めに打つこと。また、左側より打つ場合は、次のティーグラウンドに向かって順目となるので、柔らかく弱めに打つとよい。

ベントグリーンはエッジからやや上りで、グリーン中央から奥に下っているのです、距離の掴み難いグリーンである。特に、パッティングラインは手前から速く、奥からは遅いが微妙に左右に切れるため、力加減に注意を要するグリーンである。



平成12年度 理事長杯競技

2000年初のビッグ倶楽部競技となった理事長杯競技は、4月16日の予選にはじまり3週に及んで、北コースにて行われた。

決勝にはネット70'Sまでのクオリファイ16名が進出。予選を3位タイで通過した小川宏二郎氏が、決勝トーナメントでは毎試合ごとに本領を發揮し、念願の初優勝を果たした。また、メダリストは廣木敏夫氏が獲得した。

◀理事長杯競技成績▶

優勝 小川宏二郎(10) 3位 前原 哲(9)
2位 杉本 敏文(13) 3位 宮内 茂雄(8)

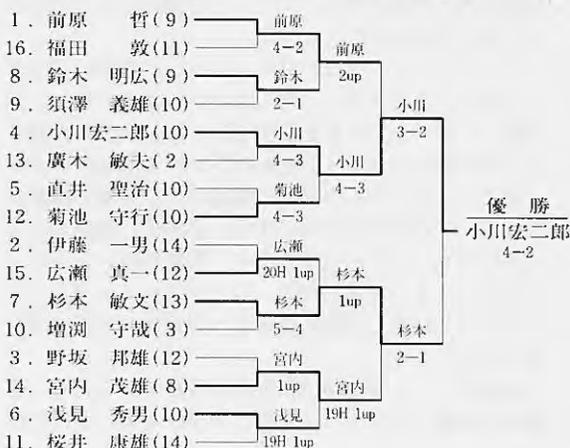
※予選 4月16日(日) 晴時々曇 (パントG)

氏名	OUT	IN	GROSS	HDCP	NET
前原 哲	34	40	74	9	65
伊藤 一男	43	37	80	14	66
野坂 邦雄	40	39	79	12	67
小川 宏二郎	39	38	77	10	67
直井 聖治	38	40	78	10	68
浅見 秀男	40	39	79	10	69
杉本 敏文	42	40	82	13	69
鈴木 明広	39	39	78	9	69
須澤 義雄	37	43	80	10	70
増渕 守哉	36	37	73	3	70
桜井 康雄	43	41	84	14	70
菊池 守行	41	39	80	10	70
廣木 敏夫	38	34	72	2	70
宮内 茂雄	40	38	78	8	70
広瀬 真一	43	39	82	12	70
福田 敦	42	39	81	11	70
(メダリスト)					
廣木 敏夫	38	34	72		



前列(左から)メダリスト・廣木敏夫、優勝・小川宏二郎、櫻井理事長、2位・杉本敏文の各氏、後列は競技関係者

※決勝 4月23日(日) 4月30日(日) 1-2回戦(曇/雨のち晴) 準決勝・決勝(晴のち曇)



「2000年度理事長杯を振り返って」

理事長杯優勝者
小川 宏二郎

ことしでゴルフを始めて20年、当倶楽部の会員になり3年目になります。そして、2000年の記念すべき最初の年に歴史ある鹿沼カントリー倶楽部の理事長杯に、初挑戦でこのような大きな競技に優勝出来ましたことを大変うれしく光栄に思います。

予選会を5アンダーで廻ることが出来まして、初めての決勝ラウンド。ハンディ戦とはいえ、初めてのマッチプレー。緊張とわくわくドキドキの連続でした。

1回戦は群馬のトップアマ・廣木さん、チップインバーディーなど素晴らしいゴルフをする方に、ハンディを生かして4-3で勝たせていただきました。

それから波に乗り、2回戦での菊池さんにも4-3で勝って準決勝へ進出。準決勝は2番ショートホールで15mのラッキーバーディーで前半3アップ、そのま

ま折り返して3-2で勝ちました。

決勝戦では、「勝敗にこだわらまい」と内心では言い聞かせていたものの、「やはりここまで来たのだから勝ちたい」と思う気持ちで体に力が入り、スタートホールはいきなり引っ掛けボール。

しかし、運よくOBが助かり、まだ女神がついているんだと思い、何とかパーでしので7番までイーブン。8番ホールで偶然にも1回戦で対戦した廣木さんに合い、「僕に勝ったのだからガンバレ！」と激励を受けました。その言葉に奮起させられ、気合を入れ直しここから3連続アップ、そのまま4-2で優勝することが出来ました。

これからは、この優勝をフロックと言われないように、日々練習を重ね努力していきたいと思ひます。

最後に、素晴らしいベントグリーンをつくって下さったコース管理の方および役員、キャディ、研修生、月例杯参加中の皆様様に、厚く御礼申し上げます。この場をお借りして、本当にありがとうございました。

(埼玉県戸田市在住)

◆平成11年10月度 月例杯

Aクラス (北コース)

10月11日 (晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優 勝 猪瀬 勇	39	36	75	11	64
2 位 板橋 明	38	35	73	9	64
3 位 大野 富章	36	38	74	10	64
4 位 秋本 純哉	38	35	73	7	66
5 位 秋山 ミイ	39	38	77	9	68
6 位 田島 孝宏	38	37	75	7	68
B. G 廣田 次雄	35	34	69		



Bクラス (北コース)

10月24日 (晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優 勝 澤崎 彪	42	37	79	14	65
2 位 中島 勝男	40	40	80	13	67
3 位 八城 昭夫	41	41	82	14	68
4 位 戸塚 春樹	38	42	80	12	68
5 位 江俣 信司	43	39	82	14	68
6 位 関 信行	42	39	81	12	69
B. G 澤崎 彪	42	37	79		



Cクラス (北コース)

10月17日 (晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優 勝 沼尾 博行	40	42	82	17	65
2 位 提箸 三男	39	41	80	15	65
3 位 高野 久雄	45	39	84	18	66
4 位 池田 寛	42	42	84	18	66
5 位 小林 金弥	42	43	85	18	67
6 位 江森 吉洋	41	42	83	16	67
B. G 提箸 三男	39	41	80		



Dクラス (北コース)

10月31日 (曇)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優 勝 稲垣 正彦	43	43	86	22	64
2 位 高橋 利男	44	45	89	24	65
3 位 内田紀代美	44	46	90	24	66
4 位 朝田 尚宏	46	44	90	24	66
5 位 岩尾 淳一	43	44	87	20	67
6 位 渡辺 敏男	45	45	90	22	68
B. G 稲垣 正彦	43	43	86		



◆平成11年11月度 月例杯

Aクラス (南アウト・北アウトコース)

11月14日 (晴)

	南アウト	北アウト	GRS	HCP	NET
優 勝 山口 健二	40	38	78	11	67
2 位 坂口 弘己	36	38	74	7	67
3 位 田川 哲郎	38	36	74	6	68
4 位 斎藤 信也	39	37	76	7	69
5 位 大井 与三	41	38	79	10	69
6 位 板橋 隆二	40	39	79	10	69
B. G 廣田 次雄	36	35	71		



Bクラス (南アウト・北アウトコース)

11月23日 (曇)

	南アウト	北アウト	GRS	HCP	NET
優 勝 福田 敦	38	42	80	14	66
2 位 柴田 正志	41	39	80	13	67
3 位 早乙女茂男	39	40	79	12	67
4 位 土田 武	42	40	82	14	68
5 位 外山まゆみ	40	42	82	14	68
6 位 山下 敏	39	41	80	12	68
B. G 早乙女茂男	39	40	79		



Cクラス (南アウト・北アウトコース)

11月28日 (晴)

	南アウト	北アウト	GRS	HCP	NET
優 勝 永堀 満	39	42	81	19	62
2 位 守谷 優	40	42	82	18	64
3 位 関根 重夫	40	43	83	19	64
4 位 青柳 雅明	40	40	80	16	64
5 位 山次 啓彦	41	39	80	16	64
6 位 新井 清士	40	42	82	16	66
B. G 青柳 雅明	40	40	80		



Dクラス (南アウト・北アウトコース)

11月7日 (曇のち晴)

	南アウト	北アウト	GRS	HCP	NET
優 勝 松島 得也	41	46	87	22	65
2 位 古内 清志	41	45	86	21	65
3 位 田村 重夫	45	44	89	22	67
4 位 塚崎 健	47	44	91	24	67
5 位 首藤 武一	44	47	91	24	67
6 位 山川 栄次	42	49	91	24	67
B. G 古内 清志	41	45	86		



◆平成11年12月度

ラストコール杯

◆平成12年1月度

新年杯

Aクラス (南コース)

12月5日 (晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 大柿 林	37	39	76	9	67
2位 鈴木 成明	39	39	78	10	68
3位 佐々木 興芳	39	40	79	10	69
4位 桜井 裕	39	40	79	10	69
5位 渡辺 恒永	38	42	80	10	70
6位 菊池 守行	37	43	80	10	70
B.G 大柿 林	37	39	76		



Aクラス (北コース)

1月10日 (雨のち晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 木村 厚	36	36	72	6	66
2位 早乙女 幸男	37	40	77	9	68
3位 長谷川 健	37	42	79	10	69
4位 佐藤 誠	38	42	80	11	69
5位 板橋 隆二	40	38	78	9	69
6位 大野 富章	34	43	77	8	69
B.G 廣田 次雄	36	35	71		



Bクラス (南コース)

12月12日 (晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 藤本 義立	38	39	77	12	65
2位 星野 貞弘	40	40	80	13	67
3位 山本 光城	43	38	81	14	67
4位 菊池 明子	41	41	82	14	68
5位 小野寺 弘行	41	40	81	12	69
6位 荒川 勝	39	42	81	12	69
B.G 藤本 義立	38	39	77		



Bクラス (北コース)

1月16日 (晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 島村 守之	37	40	77	12	65
2位 小森谷 太一	42	39	81	12	69
3位 大森日 出夫	41	42	83	14	69
4位 秋谷 聖季	42	40	82	12	70
5位 柴田 矩秀	42	40	82	12	70
6位 田中 喜隆	41	44	85	14	71
B.G 島村 守之	37	40	77		



Cクラス (南コース)

12月23日 (晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 中澤 四郎	41	40	81	17	64
2位 米山 慶一	44	43	87	17	70
3位 折原 璋	43	46	89	18	71
4位 浅沼 富勝	46	43	89	18	71
5位 田中 良明	45	43	88	16	72
6位 小葉 幸男	44	44	88	16	72
B.G 中澤 四郎	41	40	81		



Cクラス (北コース)

1月23日 (晴/曇一時雨)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 岩崎 守	39	43	82	17	65
2位 吉野 隆吉	39	43	82	17	65
3位 光岡 和敏	40	43	83	17	66
4位 馬場 勲	44	40	84	16	68
5位 大木 正行	45	42	87	19	68
6位 坂井 正博	41	44	85	17	68
B.G 岩崎 守	39	43	82		



Dクラス (南コース)

12月26日 (晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 国津 幸二	44	43	87	23	64
2位 中島 利幸	46	45	91	24	67
3位 山崎 武夫	42	47	89	21	68
4位 渡辺 利男	48	43	91	21	70
5位 北森 修身	45	49	94	24	70
6位 森 弥作	47	48	95	23	72
B.G 国津 幸二	44	43	87		



Dクラス (北コース)

1月30日 (晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 越沼 善美	41	46	87	24	63
2位 阿部 育子	43	46	89	24	65
3位 蛭澤 義賢	46	44	90	23	67
4位 梅野 道廣	45	45	90	23	67
5位 刈部 彰	43	49	92	24	68
6位 荒巻 太	46	43	89	20	69
B.G 越沼 善美	41	46	87		



◆平成12年2月度 月例杯

Aクラス (南コース)

2月27日 (晴時々曇)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 屋代 亮	39	38	77	7	70
2位 大坪 武志	43	39	82	11	71
3位 猪瀬 勇	42	40	82	10	72
4位 夏目 真利	39	38	77	5	72
5位 海老原 博	42	42	84	11	73
6位 畠井千代子	41	39	80	7	73
B.G 斉藤 裕一	37	36	73		



Bクラス (南コース)

2月6日 (曇時々晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 中澤 四郎	40	38	78	13	65
2位 柴崎 正臣	42	38	80	12	68
3位 鈴木 春男	41	40	81	12	69
4位 平田 孝史	41	41	82	13	69
5位 小林 善次	39	43	82	13	69
6位 藤本 静波	41	43	84	13	71
B.G 中澤 四郎	40	38	78		



Cクラス (南コース)

2月13日 (晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 鍵 鏡三	42	42	84	15	69
2位 猪瀬 晴央	39	47	86	17	69
3位 三浦 邦夫	41	43	84	15	69
4位 越沼 善美	44	44	88	18	70
5位 栗原 武	39	47	86	16	70
6位 大槻 弘	43	46	89	18	71
B.G 鍵 鏡三	42	42	84		



Dクラス (南コース)

2月20日

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝					
2位					
3位					
4位					
5位					
6位					
B.G					

◆平成12年3月度 月例杯

Aクラス (黄金・南インコース)

3月20日 (晴)

	黄金	南イン	GRS	HCP	NET
優勝 増渕 守哉	35	42	77	3	74
2位 阿部 栄	42	42	84	10	74
3位 菊池 守行	42	42	84	10	74
4位 山中 勝之	41	41	82	7	75
5位 吉澤 秀幸	44	41	85	10	75
6位 寺沢 洋	35	42	77	2	75
B.G 増渕 守哉	35	42	77		



Bクラス (黄金・南インコース)

3月26日 (晴)

	黄金	南イン	GRS	HCP	NET
優勝 川畑 理	42	43	85	12	73
2位 大門 良造	40	46	86	12	74
3位 大貫 由雄	44	44	88	14	74
4位 鈴木美津男	43	43	86	12	74
5位 広瀬 真一	40	46	86	12	74
6位 伊藤 一男	42	46	88	14	74
B.G 川畑 理	42	43	85		



Cクラス (黄金・南インコース)

3月5日 (晴)

	黄金	南イン	GRS	HCP	NET
優勝 祝 政勝	42	40	82	17	65
2位 桑村 和輝	42	42	84	15	69
3位 浅沼 富勝	41	47	88	18	70
4位 渡辺 敏男	44	46	90	19	71
5位 渡邊 幸雄	44	45	89	18	71
6位 川岸 宏彰	41	46	87	15	72
B.G 祝 政勝	42	40	82		



Dクラス (黄金・南インコース)

3月12日 (曇のち晴)

	黄金	南イン	GRS	HCP	NET
優勝 角田 昭	42	45	87	22	65
2位 矢崎 晴彦	43	44	87	20	67
3位 前橋恒三郎	41	46	87	20	67
4位 宇内 充	43	45	88	21	67
5位 前田 憲二	42	45	87	20	67
6位 中島 利幸	43	45	88	21	67
B.G 矢崎 晴彦	43	44	87		



◆平成12年4月度 月例杯

Aクラス (北コース)

4月30日 (晴のち曇)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 野崎 千稔	39	36	75	10	65
2位 築比地敬一	37	40	77	11	66
3位 福田 敦	37	40	77	11	66
4位 佐藤 善春	37	40	77	10	67
5位 寺野 亜土	38	38	76	8	68
6位 高安美恵子	39	38	77	8	69
B.G 金山 将	35	36	71		



◆平成11年10月度 平日杯

(北コース) 10月19日 (晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 西崎 龍男	40	37	77	15	62
2位 山崎 登	43	44	87	20	67
3位 根岸 鉄郎	39	45	84	17	67
4位 板橋 明	36	40	76	9	67
5位 近藤 繁	42	40	82	14	68
B.G 板橋 明	36	40	76		



Bクラス (北コース)

4月23日 (曇/雨のち晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 中島 礼子	40	41	81	14	67
2位 祝 政勝	38	43	81	13	68
3位 上野 哲生	40	41	81	13	68
4位 村山 源寿	41	42	83	14	69
5位 長江 賢治	42	39	81	12	69
6位 長島 栄次	39	43	82	12	70
B.G 祝 政勝	38	43	81		



◆平成11年11月度 平日杯

(北コース) 11月9日 (晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 加藤 英明	39	40	79	14	65
2位 高橋さとみ	46	43	89	24	65
3位 秋谷 聖季	39	41	80	15	65
4位 池田 誠	35	38	73	7	66
5位 戸津 富男	37	41	78	11	67
B.G 池田 誠	35	38	73		



Cクラス (北コース)

4月2日 (晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 小林 常衛	43	40	83	16	67
2位 和久井敏治	40	44	84	17	67
3位 猪俣 哲夫	42	42	84	17	67
4位 根本 弘	43	43	86	18	68
5位 安部 宏	42	41	83	15	68
6位 田山 朱美	44	45	89	19	70
B.G 小林 常衛	43	40	83		



◆平成11年12月度 平日ラストコール杯

(北コース) 12月7日 (晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 伊藤 一男	42	42	84	14	70
2位 大島 宏	42	47	89	18	71
3位 立嶋 孝	48	46	94	22	72
4位 水沼 宥	42	45	87	15	72
5位 黒梅 春季	46	44	90	18	72
B.G 遠藤銀次郎	37	42	79		



Dクラス (北コース)

4月9日 (晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 石田 節男	41	44	85	21	64
2位 江口由紀夫	43	45	88	24	64
3位 北原 真	47	41	88	24	64
4位 古川 晴美	43	46	89	24	65
5位 小島 孝司	45	42	87	20	67
6位 三室 勝利	42	47	89	21	68
B.G 石田 節男	41	44	85		



◆平成12年1月度 平日新年杯

(北コース) 1月18日 (晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 渡邊 賢治	38	42	80	11	69
2位 小金井孝雄	44	41	85	15	70
3位 中山 良輔	40	42	82	11	71
4位 伊藤 一男	46	39	85	14	71
5位 酒井 博昭	42	39	81	10	71
B.G 小川 定重	39	41	80		



◆平成12年2月度 平日杯

(北コース) 2月15日 (晴時々曇)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 志田 善一	42	38	80	11	69
2位 香河美佐江	41	41	82	13	69
3位 西崎 龍男	42	40	82	12	70
4位 島田 睦夫	50	43	93	23	70
5位 香河 行信	39	39	78	7	71
B.G 遠藤 斌	37	37	74		



◆平成12年1月度 レディス杯

(北コース) 1月23日 (晴/曇一時雨)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 伊藤 陽子	42	36	78	10	68
2位 内田トシ子	39	38	77	6	71
3位 田代美奈子	44	46	90	18	72
B.G 内田トシ子	39	38	77		



◆平成12年3月度 平日杯

(北コース) 3月14日 (晴のち曇)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 大垣 重昭	41	39	80	12	68
2位 内田 最康	38	42	80	11	69
3位 森戸 英男	45	43	88	19	69
4位 三室 勝利	49	42	91	22	69
5位 浦和美津雄	44	45	89	19	70
B.G 内田トシ子	39	39	78		



◆平成12年3月度 レディス杯

(黄金・南インコース) 3月5日 (晴)

	黄金	南イン	GRS	HCP	NET
優勝 奈良部千代子	43	41	84	18	66
2位 中島 礼子	42	42	84	14	70
3位 伊藤 陽子	41	39	80	9	71
B.G 秋山 ミイ	41	39	80		



◆平成12年4月度 平日杯

(南コース) 4月11日 (晴)

	OUT	IN	GRS	HCP	NET
優勝 西崎 龍男	39	44	83	12	71
2位 水沼 宥	44	42	86	15	71
3位 志田 善一	38	43	81	10	71
4位 廣瀬 真一	42	41	83	12	71
5位 佐藤 善春	39	42	81	10	71
B.G 池田 誠	38	41	79		



◆平成11年11月度 レディス杯

(南アウト・北アウトコース) 11月7日 (曇のち晴)

	南アウト	北アウト	GRS	HCP	NET
優勝 岡田セツ子	42	42	84	15	69
2位 大谷伊利子	37	40	77	8	69
3位 内田トシ子	37	40	77	6	71
B.G 内田トシ子	37	40	77		



● ● ● 委員会だより ● ● ●

[競技委員会]

- 日 時 平成11年12月10日(休) 午後4時30分
- 場 所 クラブハウス 二階会議室
- 出席者 北村委員長、斉藤副委員長
石川、大橋、篠原(義)、廣田、本田、円賀
各委員
(事務局) 佐藤支配人ほか二名

○議 事

事務局より議案説明

- (1) 2000年度ゴルフ規則変更について
* JGAに基づいた“ゴルフ規則”の変更要点の解説、検討
=変更要点については一部掲載しましたので、18、19ページ「2000年度ゴルフ規則変更」をご参照下さい。=
- (2) 倶楽部競技規則の見直し、変更について
* 予選のある競技に於ける成績同位の場合について、順位決定方法の明確化を審議した結果、スクラッチ競技はカウントバックにて決定すること了承。
- (3) 関東倶楽部対抗県予選競技(男子)及び県倶楽部対抗レディースゴルフ大会(女子)への当倶楽部代表選手候補の選出について
- (4) 「平日杯」競技における当番委員の決定
* 当番委員の割当て日については、委員会側にて審議決定
- (5) その他

2000年度ゴルフ規則変更について

ゴルフ規則は、ロイヤルアンドエインシェント・ゴルフクラブ・オブ・セントアンドルース(R&A)と全米ゴルフ協会(USGA)が制定する世界共通の規則です。

同規則はこの2団体を主とし、(財)日本ゴルフ協会(JGA)などの各国ゴルフ協会の意見や提案を考慮し、4年に1度の割合で規則が見直されており、ことしはその改訂年に当たり、去る1月1日より新規則内容が実施となった。

その主だった変更点のうち、今回は倶楽部競技及びプライベートプレー時にも適用される“ゴルフ規則の変更要点”と“アマチュア資格規則の変更点”を掲載しますので、今後のプレーにぜひお役立ていただければ幸いです。また、次回はローカル・ルールに係わる主要変更点を抜粋して載せる予定です。

2000年度 規則変更の要点

【ゴルフ規則】

◎用語の定義

《定義19. 修理地》

修理地内の地面の上にはないが、修理地内に生えているかん木や樹に止まっている球は、修理地内の球として扱うことに改められた。

《定義32. 救済のニヤレストポイント》

「ニヤレストポイントとは「動かせない障害物」や「異常なグラウンド状態」、「目的外のグリーン」による障害から罰なしに救済を受ける場合の基点となる点をいう。球をそこに移せば規則にいう障害がなくなる場所をまず求め、その中から、球のある所よりもホールに近づかず、しかも球から最も近いコース上の一点がニヤレストポイントである。」

ニヤレストポイントの点を定める際の手順として勧められ、また行われてきた手順を反映して、新たに『注: プレーヤーは、次のストロークで使用しようとするクラブを持ってアドレスポジションをとり、スイングをしてみて、ニヤレストポイントを決めるべきである。』と、定義が設けられた。

◎プレーについての規則

《規則4-3 損傷クラブ:修理と取り替え》

これまで3つの規則に分散して規定されていた損傷クラブ関連の規定が、1つの規則に集約された。その結果、クラブが損傷した場合にプレーヤーがとることのできる選択肢が各場合について分かりやすくなった。

つまり、1つの規定の中で {a. 通常のプレー中に受けた損傷、b. 通常のプレー中のとき以外に受けた損傷、c. ラウンド前の損傷} の3つのケースに区分され、それぞれ定められた。

《規則13-2 球のライや、意図するスタンス・スイングの区域、プレーの線の改善》

改善してはならないものの中にプレーヤーの意図するスタンスが加わり、禁止行為の中に露や霜や水を取り除くことが加えられた。

《規則14-2 球の打ち方:援助》

コース上のどこであろうと、プレーヤーがストロークをしている間は、「パットの線」や「プレーの線」の後方線上やその近くに、自分のキャディ(またはパートナーやそのキャディ)が立つことをプレーヤーは許してはならないことに改められた。これまではグリーン上に限って禁止されていたが、今回、禁止の対象が拡げられた。それに伴って、【規則16 グリーン】についても、グリーン上およびパッティングの際に想定される諸問題に対し、パターンごとに区分けされ、より詳細化されて手直しが行われた。

《規則20-2c 再ドロップを要する場合》

『規則20-2c(vii) 次の地点よりもホールに近い所に転がっていった止まった場合、(a)元の位置かその推定位置。ただし、規則により別のことが許されている場合を除く。(b)ニヤレストポイントや、最大限の救済を受けられる最も近い箇所。(c)初めの球がウォーターハザードやラテラル・ウォーターハザードの限界を最後に横切った地点』というように改められ、ドロップした球がホールに近づいたかどうかの判定に際しての基点の1つに、(b)が新たに加えられた。したがって、ドロップした球がこれよりもホールに近づいたときは、再ドロップしなければならなくなる【規則24-2「動かせない障害物」、25-1「異常なグラウンド状態」& 25-3「目的外のグリーン」の場合】。

《規則24-2b 動かせない障害物:救済》

新しく定義が設けられたニヤレストポイントという語を条文の中に取り入れられ、条文『球がウォーターハザードやラテラル・ウォーターハザード内にあるときを除き、プレーヤーは動かせない障害物による障害から次の救済を罰なしに受けることができる。』の中に、

{(i)スルーザーグリーン、(ii)バンカー内、(iii)グリーン上、例外、注1、2、3}と区分され条文の簡素化が行われた。

また、注3)でニヤレストポイントを決める場合の「その障害物の上を越えたり、中や下を通すことなく」という制約が外されたが、物の性質上これまでの制約を残す方がよいと思われるものについては、委員会の判断でローカルルールでカバーする途が残されることとなった。

《規則24-2c 球を紛失した場合（動かさない障害物の中で）》

動かさない障害物の中で球が紛失した場合、球がその障害物の中に最後にいった地点にその球はあったものとみなし、その位置を基にして【規則24-2b 救済：前項目で条文紹介済】の処置をすることに改められた。

《規則25-1b 異常なグラウンド状態(救済)》

「球がウォーターハザードやラテラル・ウォーターハザード内にある場合を除き、プレーヤーは異常なグラウンド状態による障害から救済を受けられる」と、新しく定義が設けられた『「異常なグラウンド状態」とは、カジュアルウォーターや修理地、または穴掘り動物や爬虫類・鳥類が作ったコース上の穴や盛り土・通り道をいう。』『「穴掘り動物」とは、自分の住まいや隠れ場用に穴を掘る動物、例えば兎やもぐら・もぐらねずみ・地りす・さんしょうおなどをいう。』『「救済のニヤレストポイント」：前項目の定義32で紹介済』という3つの用語を新規規則の中に組み入れながら、規則の簡略化を図って全面的に書き改められた。

また、ウォーターハザード内の修理地からの救済を認めないことにすることによって、複雑であった救済処置の整理が可能になった。

更に、バンカー内での救済処置も【25-1b. 救済】の条文の中で、(ii)バンカー内の規則を『球がバンカー内にあるときは、その球を拾い上げて次のどちらかの処置をとらなければならない。』とし、{(a)罰なしの処置方法、(b)1罰打を加えての処置方法}の2つの区分方法に改められ、完全な救済が得られるときは、プレーヤーは球を拾い上げて、ニヤレストポイントから1クラブレンジ以内の所にその球をドロップすることができるようになった。したがって、プレーヤーが1クラブレンジの範囲内という制約なしに、最大限の救済が得られる最も近い箇所に球をドロップできるのは、完全な救済が得られない場合に限られることとなる。

【アマチュア資格規則】

《規則1 アマチュアリズム》

『定義1)「アマチュアゴルファー」とは、ゴルフを報酬や営利を目的としないスポーツとしてプレーする人で、規則で決められている場合を除き、ゴルフ技術の指導や、そのほかゴルフの手腕や名声があるため

にしたことに対して報酬を受け取らない人をいう。』

『定義9)「規則」という用語は、統轄団体が制定したアマチュア資格規則をいう。』というように定義付けられ、アマチュアリズムについて新たに規定された。

《規則3-2a 賞品の限度額(現行規則1-4(c))》

a. 通則)として『アマチュアは、統轄団体により規定されている小売価格の限度額を超える賞品(表象的賞品を除く)や賞品券を受け取ってはならない。この限度額は、ホールインワン賞を除き、アマチュアが1競技、または1つのシリーズ競技で受け取る賞品や賞品券の合計額に対し適用する。日本国内における限度額は75,000円(ただし、ジュニア競技については50,000円)とする。』と定められ、ジュニアに限定された競技において、プレーヤーが受け取ることのできる賞品の限度額を、現行の30,000円から50,000円に改められた。

《規則3-2b ホールインワン賞(現行規則1-4注1)》

b. ホールインワン賞)として『規則3-2a(前記紹介済)に規定の限度額はホールインワン賞にも適用となるが、ホールインワン賞に限っては、同一競技で受け取る他の賞品に加えて受け取ることができる。』と定められているように、ホールインワンの賞品の小売価格については、同一競技または1シリーズ競技で受け取る他の賞品の小売価格とは別枠扱いに変更された。したがって、例えば優勝者がホールインワンも達成していた場合、優勝賞品として小売価格75,000円以内の賞品とホールインワンの賞品として75,000円以内の賞品を受け取ることができることとなった。

編集室から

■いよいよ、20世紀最後のゴルフシーズンがやってまいりました。プレーヤーの皆さまには、想い出に残るミレニアムプレーを満喫していただきたいものです。

国内の出来事としては、地下鉄事故での尊い五名の犠牲者を出す大惨事、相次ぐ警察官による不祥事など暗い話題もありますが、主要国の首脳が参加する九州沖縄サミット開催には目を見張りたいものです。

■ゴルフ界では、尾崎将司、丸山茂樹が世界の大舞台でますますの活躍。大リーグでは野茂英雄が、メジャー日本人初の開幕投手をみごと勝利で飾るなど、日本勢の健闘が目目されつつあることは喜ばしい限りです。しかし、相撲界での横綱・若乃花の引退は、若すぎるだけに一抹の寂しさを感じられます。

■今号でもご寄稿賜りました関原徹博氏をはじめ、倶楽部競技優勝者の方々のご協力に感謝申し上げます。これからも、お一人でも多くの会員参加による誌面作成を目指していきたいと思っておりますので、随想、ボエム、エッセイなどジャンルは問いませんが、多くの方々のご投稿をお待ちしております。



 **鹿沼カントリー倶楽部**

- ゴルフ場 栃木県鹿沼市藤江町1545-2
〒322-0632 TEL0289-75-2131(代)
- 本 社 東京都千代田区内神田3-2-11 水島ビル
〒101-0047 TEL03-5289-0801(代)